



一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会
Japan Association of Microscopic Dentistry

SUMMER

第22回シーズンズセミナー 開催レポート

開催日時 2025.8.24 日 9:00 - 13:00

日本顕微鏡歯科学会 2025年 第22回シーズンズセミナー(サマー)

発表者

Dr. 湯川 慎太郎

(市来歯科医院)

マイクロスコープを用いて歯槽頂アプローチにて上顎洞底挙上術を行った症例

Dr. 相馬 歩

(アイル歯科クリニック)

臼歯部インプラント治療に対するマイクロサージェリーの有用性

DH 大西 亜由美

(学芸大学けいあい歯科クリニック)

臨床経験17年、マイクロスコープを使用し始めて6年目で私が気づいた事

Dr. 小山 佑

(医療法人社団OHPあんざい歯科医院)

歯の保存にむけて 顕微鏡歯科の魅力

DH 野島 麻美

(ゆうデンタルオフィス)

矯正歯科におけるマイクロスコープ使用の実際

Dr. 甘利 佳之

(アマリ歯科・矯正歯科・口腔外科クリニック)

外部吸収かつ歯列不正を伴った上顎中切歯にVISTAテクニックを併用し抜歯即時埋入により審美回復を行なった一症例

Dr. 梅田 直宏

(赤羽クレア歯科・矯正歯科)

マイクロスコープを用いた低侵襲で安全な抜歯

DH 牧 愛弓

(アイル歯科クリニック)

歯周基本治療におけるマイクロスコープの有用性 ～患者の心境の変化～

Dr. 宮吉 教仁

(東京歯科大学 千葉歯科医療センター)

加齢による狭窄根管の探索と治療に顕微鏡が有用だった一症例

Dr. 山崎 憲

(和光市歯科)

初めてのMOD窩洞ダイレクトボンディング

Dr. 内田 宜孝

(都筑マイクロスコープ歯科)

マイクロスコープ治療に応用したストッパーテクニック

Dr. 脇田 大介

(名古屋まほろば歯科)

大臼歯根分岐部病変に対して行った歯周組織再生療法

コメンテーター

表 茂稔・笠原 明人・櫻井 善明・柴原 清隆・菅原 佳広・戸田 成紀・水川 悟・山田 雅司

(敬称略・五十音順)

第22回シーズズセミナー(サマー)レポート

第22回シーズズセミナーが2025年8月24日(日)、日本歯科大学九段ホールにて盛大に開催された。シーズズセミナーはマイクロスコープ初心者から経験豊富なベテランまで幅広い層を対象に演題を募集しており、今回は歯科医師9名、歯科衛生士3名が登壇した。会場には100名を超える会員が集まり、活発な議論が展開された。今回は外科関連の発表も多く、顕微鏡を応用することで精密かつ安全性の高い処置が可能となる点が示唆され、歯科医療の幅広い分野における顕微鏡治療の有用性が再確認された。コメンテーターの先生方からは「この症例では処置中の動画を提示するとさらに理解が深まる」など、実践的かつ具体的なアドバイスが数多く寄せられ、質疑応答も大いに盛り上がった。本セミナーを通じ、顕微鏡歯科治療の臨床的意義を改めて認識し、今後の診療に対するモチベーションを一層高める貴重な機会となった。

シーズズセミナー終了後、会場を飯田橋サクラテラスに移し懇親会が開催された。

定員30名は早々に満席となり、締め切り後も多くの問い合わせが寄せられるなど関心の高さがうかがえた。

懇親会の参加率が高いのも日本顕微鏡歯科学会ならではの特色であり、参加者全員が和やかな雰囲気の中で交流を深めた。

診療や臨床技術に関する議論から、日常の出来事まで幅広い話題で盛り上がり、参加者同士のつながりを一層強める貴重な機会となった。

次回のシーズンセミナーは2026年1月18日(日)に福岡で開催されることが発表された。

定員に達するのが早いため、参加を検討されている方には早めの登録をおすすめしたい。

(文責:ほんだデンタルオフィス 本田和寛)







